

地震時対応マニュアルについて

古河市立三和北中学校

茨城県南西部及びその周辺地域で大きな地震が発生し、報道機関の公表で古河市が震度6強以上と発表された時、次のように対応することとします。

電話は、非常災害時には使用困難が予想されますので、電話による連絡は原則としていたしません。使用可能な限り緊急メールにて配信することといたします。

地震に備え日頃から心がけてほしいこと

- ・学校までの道順や緊急な場合の安全な場所を確認し、家族での避難や連絡方法等について必ず話し合ってください。

震度6強以上の地震が発生した場合

1 登校前に、震度6強以上の地震が発生した場合

- ・自宅待機としてください。被害の大きさにより臨時休校となる場合があります。
- ・学校等に被害がないことが確認でき、連絡が可能な場合、緊急ケールにて授業再開等の配信をします。生徒は、必ず学校からの連絡を受けてから登校させるようにしてください。
- ・道路状況等によっては、徒歩での登校となります。

2 登校時・下校時に、震度6強以上の地震が発生した場合

- ・危険な場所を避け、安全な場所に一時避難し、ゆれがおさまったら、学校か自宅の近い方に移動します。落下物に注意し、壊れそうな建物や塀・地割れなどに近づかないようにします。(物が倒れてこない、落ちてこない場所)
- ・保護者は、可能な限り通学路を徒歩にて生徒の存在を確認しながら、生徒を迎えに来てください。生徒は一旦安全な場所で避難し、落ち着いたら学校・自宅のうち、近い方に移動します。地震発生後に学校に移動した生徒については、保護者や知人・家族に引き渡して下校させます。

3 学校において、震度6強以上の地震が発生した場合

- ・直ちに授業等を中止し、その場での待避活動後、状況を見て生徒を安全な場所に避難させます。生徒の下校については、引き渡し(保護者・知人・家族)とします。メール配信による連絡が可能ならば、緊急メールにて連絡します。
- ・生徒は下校手段が確認できるまで、安全な場所にて待機させます。

必ず引き渡しとし、生徒には自力下校させないこととします。

(生徒の安全を確保するために)